



FAXでのお申込みは矢印の方向に

平成25年度 受講申込書

研修名 及び時期	市町村長特別セミナー「地域経営塾」 平成25年10月17日(木)～10月18日(金)(2日間)				
市区町村 コード番号					※全国市町村要覧に記載のコードを6桁で記入してください。 (例：12345-6の場合、123456と記入)
団体名		都道府県			市区町村 組合
所在地 (受講決定 通知送付先)	〒		申込手續の 担当課名		
			担当者名		
			電話番号		
			FAX番号		
受講者	所属				
	役職名				
	ふりがな				
	氏名				
	年齢 (研修開始日現在)	歳	性別	男・女	
	本研修関連職務の通算経験年数月数(研修開始日現在)			年	ヶ月
上記のとおり、研修の受講を申し込みます。					
平成 年 月 日					
団体の長の職 氏名					
全国市町村国際文化研修所学長 あて 公印省略可					

この申込書でご提供いただいた個人情報は、今回の研修事務にのみ使用します。なお、集約した統計データ等は、機関誌などの発行物に掲載することがあります。

全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部 FAX.077(578)5906

平成25年度

市町村長特別セミナー 「地域経営塾」

全国市町村国際文化研修所 共催：総務省、内閣官房地域活性化統合事務局、財団法人地域創造

市町村がコスト意識、スピード意識、サービス意識、サービス精神などの「経営感覚」をもって地域をマネジメントする総合行政主体へと変革することを目指して、市区町村長の皆様を対象に、「市町村長特別セミナー『地域経営塾』」を開催します。

本セミナーは、地域の特性を活かしたまちづくりや、芸術文化の振興による創造性豊かな地域づくり、産業振興・観光振興における市町村の役割をテーマに、各分野でご活躍の先生方に講演いただきます。

開催要領	日程	平成25年10月17日(木)～10月18日(金) 2日間
	場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
	対象	全国の市区町村長・副市区町村長及び部長級職員 2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
	募集人数	50人 募集人数を大幅に上回るお申し込みをいただいた場合は、選考による調整をさせていただく場合がありますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本セミナー単独で行います。 ※総務省の「若手企業人地域交流プログラム」で、民間企業から市町村に派遣されている若手企業人(派遣元企業に入社後、概ね3～5年)約20名が別枠で受講します。
	宿泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
	経費	7,300円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
	申込期限	平成25年9月3日(火)まで
	申込方法	JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。
	受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

【問い合わせ先】

財団法人 全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906
[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] http://www.jiam.jp



研修の内容及び日程

10月17日(木)

- 11:00～ **入寮受付・昼食**
- 12:30～ **開講式・開講オリエンテーション・入寮オリエンテーション**
- 13:00～ 14:30 **「美術は地域を拓く
～大地の芸術祭・瀬戸内国際芸術祭を事例に～」**
アートディレクター **北川 フラム氏**
- 14:45～ 16:45 **「地域で頑張る若手外部人材」**
総務省地域力創造グループ地域自立応援課長 **馬場 竹次郎氏**
(事例発表・意見交換) 地域おこし協力隊員 **2人**
若手企業人 **2人**
- 17:00～ 18:00 **「ミニコンサート」**
(ヴァイオリン) **早稲田 桜子氏**
(箏) **山野 安珠美氏**
- 18:20～ 19:50 **交流会**
夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

10月18日(金)

- 9:00～ 10:30 **「市民価値の向上とは ～武雄市の事例から～」**
佐賀県武雄市長 **樋渡 啓祐氏**
- 10:45～ 12:15 **「観光・地域振興による自治体経営のあり方」**
内閣府・国土交通省・農林水産省認定「観光カリスマ」
JTIC. SWISS代表 **山田 桂一郎氏**
- 12:15～ 12:25 **閉講式・事務連絡・昼食後解散**

- ◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。
なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。
- ◎受講者による授業中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
- ◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。
喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。

JIAM メールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。
読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

夏季における軽装について

当研修所では、地球温暖化防止及び省エネルギーに資するため、夏季の期間(5月1日から10月31日まで)は、「ノー上着・ノーネクタイ」などの軽装での受講を推奨しており、職員も軽装で執務しております。公務研修の場における服装として品位が保てる軽装で受講してください。

研修所までの交通のご案内

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



【研修所の所在地】



講師紹介

北川 フラム(きたがわ ふらむ)氏 アートディレクター

1946年新潟県高田市(現上越市)生まれ。東京芸術大学卒業。
主なプロデューサーとして、現在のガウディブームの下地をつくった「アントニオ・ガウディ展」(1978-1979)、日本全国80校で開催された「子どものための版画展」(1980-1982)、全国194か所38万人を動員し、アパルトヘイトに反対する動きを草の根的に展開した「アパルトヘイト否!国際美術展」(1988-1990)等。
地域づくりの実践として、2000年にスタートした「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」(第7回オーライ!ニッポン大賞グランプリ[内閣総理大臣賞]他受賞)、「水都大阪」(2009)、「にいがた水と土の芸術祭 2009」、「瀬戸内国際芸術祭 2010、2013」(海洋立国推進功労者表彰受賞)等。
長年の文化活動により、2003年フランス共和国政府より芸術文化勲章シュヴァリエを受勲。2006年度芸術選奨文部科学大臣賞(芸術振興部門)、2007年度国際交流奨励賞・文化芸術交流賞。2010年香川県文化功労賞受賞。2012年オーストラリア名誉勲章・オフィサー受賞。
「越後妻有アートトリエンナーレ」、「瀬戸内国際芸術祭」の総合ディレクター。公益財団法人直島福武美術館財団理事をはじめ、女子美術大学客員教授、財団法人地域創造顧問等多数。 URL: <http://www.artfront.co.jp>

馬場 竹次郎(ばば たけじろう)氏 総務省地域力創造グループ地域自立応援課長

1988年自治省入省。北海道市町村課、岩手県地方振興課長、埼玉県商工労働部長・総務部長、四日市市副市長、内閣府参事官(企画担当、政策統括官(沖縄政策担当)付)を経て、2013年4月より現職。

地域おこし協力隊員

地方自治体が、都市住民を受け入れ、地域おこし協力隊員として委嘱。一定期間以上、農林漁業の応援、住民の生活支援などの「地域協力活動」に従事してもらい、あわせて当該地域への定住・定着を図りながら、地域の活性化に貢献。

若手企業人

大都市圏の企業に勤務する若手企業人が一定期間(1～3年)、地方の自治体に派遣。地域独自の魅力や価値の向上につながる業務に携わることにより、地方の元気づくりを推進するとともに、地方と大都市圏の交流の架け橋となる人材を育成。

早稲田 桜子(わせだ さくらこ)氏 ヴァイオリン奏者

東京芸術大学卒業。4歳よりヴァイオリンを始め、12歳より国内外で様々な演奏活動を行う。大学在学中より度々渡仏し、フランス音楽を学び「フランクのソナタ」の演奏で故ジェルメーヌ・ムニエ女史に絶賛される。卒業後はジャンルを超えた音楽を求め、米国バークリー音楽院に留学。ジャズ、ポピュラー音楽を学び、更にサルサ、メレンゲなどのラテン音楽に魅せられる。2002年から2年半パリに暮らし、生涯の師となるイヴリー・ギトリス氏に出会い、改めてクラシック音楽の魅力を実感する。音楽活動を続けるなか、自らの体験を通して、身体、心理面へも興味を持ち、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師の国家資格を取得。2006年より(財)地域創造・公共ホール音楽活性化事業登録アーティストとして、全国各地でレクチャー、コンサートを行うほか、アーティストのコンサート、アルバム参加など様々な分野で活躍。渾身のバツハ無伴奏が特筆されるべき演奏で、数々の演奏会を通して理解力・表現力を高めている。昭和音楽大学講師。 BLOG《さくら咲こ》 URL: <http://sakurasako.cocolog-nifty.com/blog/>

山野 安珠美(やまの あずみ)氏 箏奏者

NHK邦楽技能者育成会、文化庁新進芸術家国内研修員を経て、ロシアでのオーケストラとの共演をはじめ、欧州アジア南米等海外公演多数。ソロ活動の他にも様々な可能性を求め、ジャンルの異なる演奏家との共演、「題名のない音楽会」、「にほんごであそぼ」等テレビ・ラジオ出演、CD録音参加など幅広い活動を展開。沢井箏曲院教師、山口芸術短期大学非常勤講師。

樋渡 啓祐(ひわたし けいすけ)氏 佐賀県武雄市長

1993年東京大学経済学部卒業後、総務庁(現総務省)入庁。沖縄開発庁振興局調整係長、内閣中央省庁等改革推進本部事務局主査、総務省大臣官房管理室(公益法人改革担当)参事官補佐、大阪府高槻市市長公室長(総務省から出向)、総務省大臣官房秘書課課長補佐を歴任され、2005年に総務省を退職。2006年4月佐賀県武雄市長に当時最年少市長として当選(現在2期目)。レモンガラス、いのしし肉等の特産品化に取り組み、ソーシャル・ネットワーキング・サービス「Twitter」、「facebook」を活用した情報発信などを行っている。本年4月には、武雄市図書館を指定管理者制度により「TSUTAYA」を運営するカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社に運営委託し、2か月で20万人の来館者を記録した。2012年朝日新聞出版「AERA」1月2-9日合併増大号で「日本を立て直す100人」に、同年日経BP社「日経ビジネス」10月29日号で「次代を創る100人」に選ばれる。

山田 桂一郎(やまだ けいいちろう)氏 内閣府・国土交通省・農林水産省認定「観光カリスマ」 JTIC. SWISS代表

三重県出身。内閣府・国土交通省・農林水産省認定の「観光カリスマ百選」に認定。総務省「地域力創造アドバイザー」。まちづくり観光研究所主席研究員。日本エコツーリズム協会理事。和歌山大学産学連携研究支援センター客員教授。北海道大学観光学高等研究センター客員准教授。Mt. 6(ベスト・オブ・ザ・クラシック・マウンテンリゾート)アドバイザーをはじめ、熊野古道ツーリズムガイド養成事業、由布院人材育成とブランド化、北海道弟子屈町えこまち推進協議会事業などの日本各地の観光・地域振興、人材育成に取り組まれている。
スイス・ツェルマット観光局日本人対応インフォメーション、セールスプロモーション担当を経て、JTIC.SWISSを設立。現在はその経験を活かし、「世界のトップレベルの観光ノウハウを各地に広めるカリスマ」として、国内各地の地域振興・再生のコンサルタントとして多方面で活動されている。